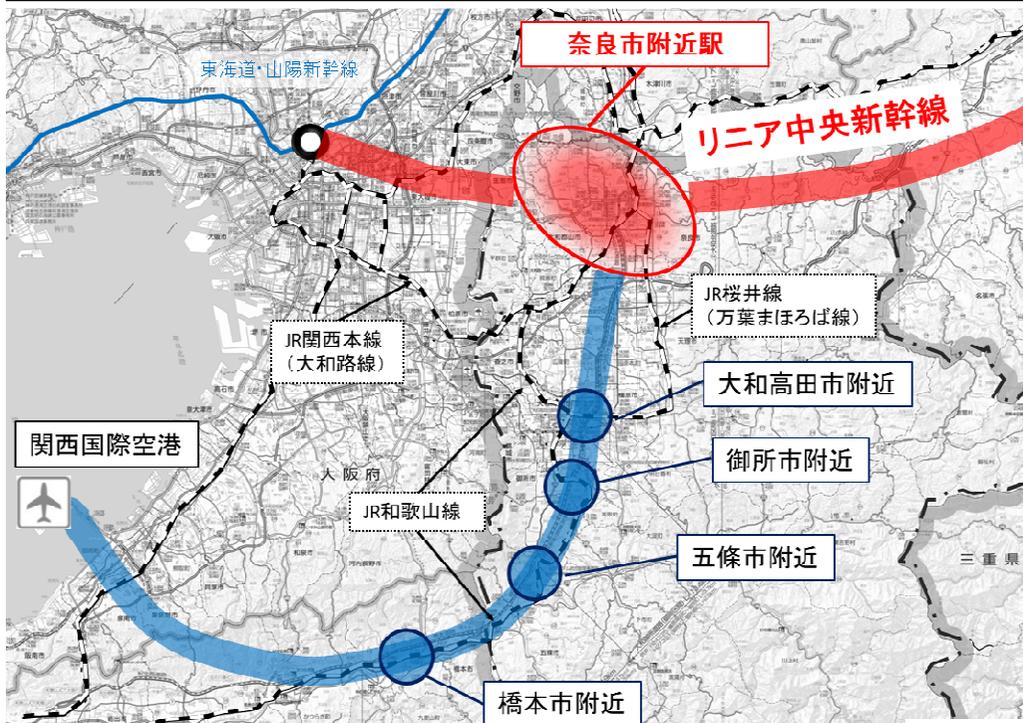


③関西国際空港とリニア中央新幹線の 接続線構想（狭軌新幹線）

- リニア中央新幹線の利用者やインバウンド観光客の需要を取り込む観点から、「奈良市附近」駅と関西国際空港を直結する接続新幹線の整備を検討。
- 整備方式は狭軌新幹線(最高速度200km/h程度)を想定。
- 事業費低減等の観点から、できる限り在来線を活用することも検討。



※近畿地方整備局発行の管内図を奈良県で加工

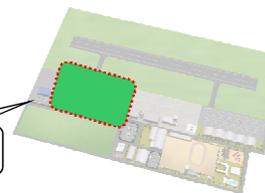
④大規模広域防災拠点の整備

- 東日本大震災の時、山形空港(滑走路2,000m)が大活躍したことから、南海トラフ巨大地震等の災害に備え、五條市に大規模広域防災拠点(2,000m級滑走路付)を設置する検討を進めています。
- 早期の整備効果発現のため、**段階的な整備**を行います。

- 防災拠点の整地のため、リニア中央新幹線などの排出土砂を利用
- 消防学校を併設
- 防災拠点を通り、京奈和自動車道と国道168号を結ぶ高規格の道路整備を検討

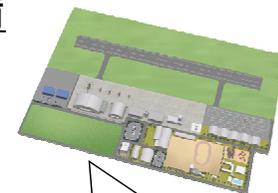
1期整備

広域防災拠点



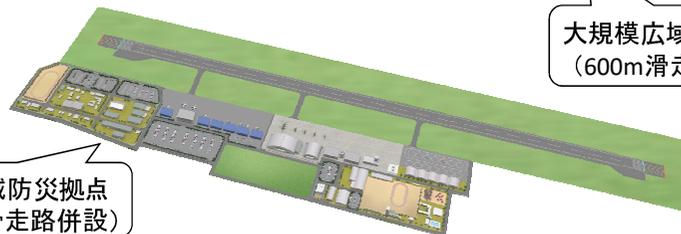
2期整備

大規模広域防災拠点
(600m滑走路併設)



3期整備

大規模広域防災拠点
(2000m級滑走路併設)

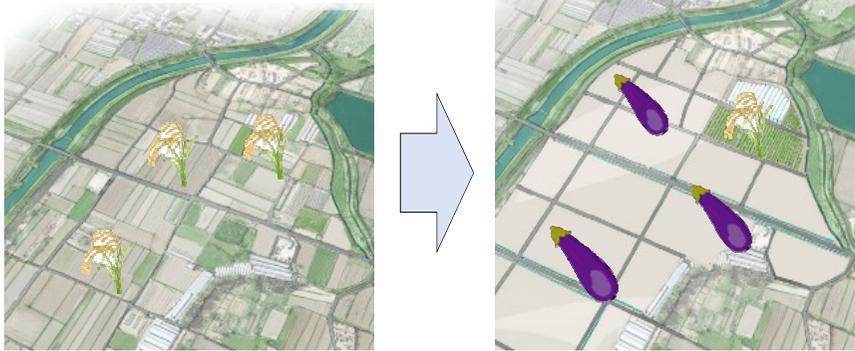


⑤ 特定農業振興ゾーンの拡大

様々な**プロジェクト用地**として、効率の悪い農地を活用⇒**農地は縮小**

一方で、高収益作物への転換や関連施策を集中的かつ優先的に推進する区域を「**特定農業振興ゾーン**」として設定し、**農業生産性を向上**

圃場整備
(区画の大規模化)



農業生産性の向上

○ 高収益作物への転換



例：ホウレンソウ栽培施設

スマート農業の導入で省力化・効率化を推進

- イチゴ栽培施設での環境制御



- 小型多機能ロボット



作業者を自動で追従し、農作物の運搬作業を軽減



農薬噴霧器も取り付け、作業可能

農地は縮小するが、
農地の生産性(農業生産額)は
従前より向上

機械・施設の整備等

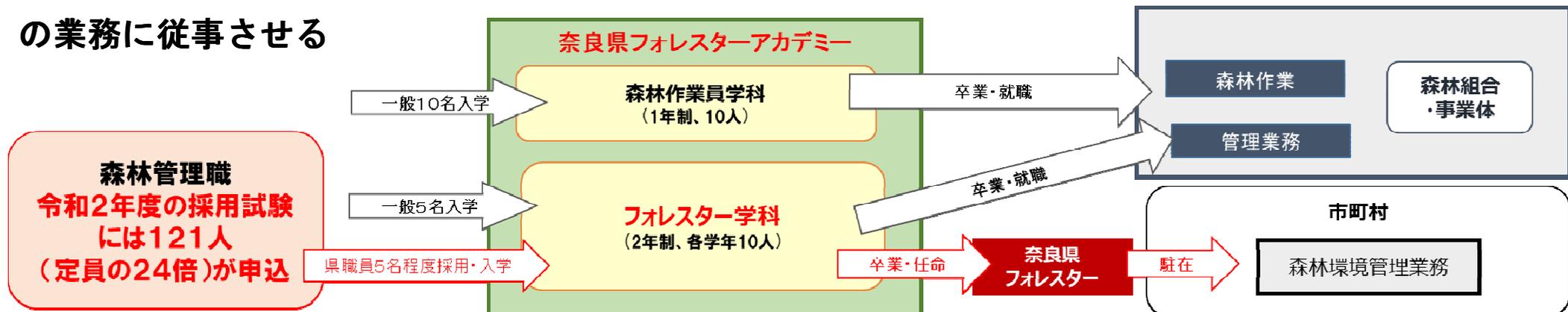
⑥新たな森林環境管理制度の拡大

○県内の森林を4つの区分（①恒続林、②適正人工林、③自然林、④天然林）にゾーニング、森林の4機能（①森林資源生産、②防災、③生物多様性保全、④レクリエーション）を持続的に発現させる



○奈良県フォレスターの育成

- 令和3年4月に奈良県フォレスターアカデミーを開校し、森林環境管理制度を推進する人材を養成
- アカデミーを卒業した県職員を「奈良県フォレスター」に任命し、市町村に駐在のうえ森林環境管理の業務に従事させる



「森林作業」のイメージ
(林業機械による伐採)



「森林作業」のイメージ
(木材の搬出)

⑦公共施設を活用した取組

H28年8月
オープン

子育て世帯が集う
桜井市保健センター陽だまり



- 健康・子育て・医療・福祉の拠点
- 子育てに関する悩み相談に対応

R3年7月
竣工予定

市民が集まり楽しむ
五條市庁舎



- 県内初の国県市の合同庁舎
- 市民が楽しむにぎわい広場併設

R3年4月
竣工予定

環境に配慮した
大和高田市庁舎



- 市民が集うサロンを整備
- 未来につながる省エネ庁舎

ご清聴ありがとうございました。

